

んぽら んぽら
Mpola Mpola

From Kampala
(ンピジより)
協力隊通信 3号
12/Aug/2015

期末テストが終わったよ！！

7月30日から8月5日まで、^{た-お}Term2(二学期)の期末テストがありました。

科目は、

- 英語
- 算数
- リテラシー(理科)
- 社会
- 宗教(キリスト教)

テスト会場の一つ！

メインホール



期末テストが終われば、約3週間の夏休みが始まります！

“テスト中のサフライズ ベスト5！”

1位 テスト時間が長すぎるよ～！！

学期に3回(学期初め・中間・期末)テストがあり、それぞれの科目のテスト時間は、

2時間15分～2時間30分！！「長すぎるよ～！本当にその時間ずっと集中して問題を解くのだろうか？」と思って、テストをしている教室に入って見ていると、みんなゆ～～～っくら問題を解いていました。(さすが、ウガンダ！テスト中もンポランポラ！)

2位 間違えたらどうするの？！

ふだんの授業からそうなのですが、ノートを書くときはいつも青色ボールペンを使っている子どもたち。ウガンダでは、青色ボールペンが公式の場で使用されます。テストの際も、もちろん**青色ボールペン**で答えを書くのですが、間違えたら線を引いて新しい答えを書きます。たくさん間違えると、答案がひさんなことに。。。

3位 カンニング！！？

テスト中にも関わらず、数名の子が後ろを向いたり、近くに座っている友だちの方を向いているではありませんか？！「もしや、カンニングをしているのでは！」と思い、よーくその子どもたちを見ていると、どうやら何かを渡している様子。実は、子どもたちは、“**コンパス**”や“**消しゴム**”の貸し借りをしていました。100名近くいるクラスの中には、それらを持っていない子どもたちもいるので、(良い意味で)お互いに助け合って、テストに臨んでいます。

4位 テストの教室は2つ！？

テストの当日に、タイムテーブル(テストの時間割)が発表され、何時からどこの教室でテストがあるのかが知らされます。人数が多いため、テストを行うことのできる教室は2つしかなく、**色んな学年が交代で2つの教室**でテストを受けます。

5位 あれ！？テスト受けないの？

テストが始まって少し経つと、先生が入ってきて数名の子どもの名前を呼びました。呼ばれた子は、テスト中にも関わらず、テストを止めて、問題用紙を先生のところへ持ってきて教室を出ていきました。「どうしてテストを受けずに出ていったのか」と、先生に聞いたところ、**学校にお金**をはらっていないと、テストを受けさせてもらえないのです。

Moshi Moshi Kameyo~ Kamesanyo~

ナ千レベ小学校の子どもたちは、とても好奇心あうせい！日本のことをたくさん知りたいので、私にひまがあると、いつも子どもたち日本のことについての質問のあらし！「日本にはマトケはあるの？」「日本人はへびを食べるの？」「フルース・リーは日本人なの？(違います。中国人です)」「日本の遊びや歌を教えてほしい！」など。。。

そこで、日本から持ってきた、折り紙、けん玉、こまが大活やく！「もしもしかめよ~♪」の歌に合わせて、もしかめをしたところ、子どもたちはみんな目を丸くして見ていました。今は、子どもたちが一生けん命練習にはげんでいます！



つるを折ったよ！！



もしもしかめよ~♪